

平成24年度 第3期

## 事業報告書

自 平成24年4月 1日

至 平成25年3月31日

公益財団法人 黒住医学研究振興財団

黒住医学研究振興財団は、平成22年7月1日より公益財団法人としてスタートし第3期目の本年度は、定款に従い下記に述べたような各事業を遂行した。

本年度は、理事会を、4月27日、7月27日、9月7日、9月14日、1月11日、2月22日、3月15日の計7回、評議員会を、5月18日、3月11日の計2回開催した。また、各選考委員会は、9月7日、9月14日、2月22日、3月15日の計4回開催した。

各理事会・評議員会における主要な議題と決議は次の通りである。

#### 【理事会】

第16回理事会（4月27日）書面表決 理事数12名 監事数2名  
平成23年度事業報告(案)・平成23年度決算報告(案)の承認

第17回理事会（7月27日）出席者 理事11名 監事2名  
1. 第48回小島三郎記念文化賞の予備選考  
2. 第48回小島三郎記念文化賞候補者の業績説明担当委員の決定  
3. 第20回研究助成金に係る分野別審査委員及び選考委員の確認  
4. 財団創立20周年記念式典概要の件

第18回理事会（9月7日）出席者 理事12名 監事2名  
第48回小島三郎記念文化賞贈呈者の決定

第19回理事会（9月14日）出席者 理事11名 監事1名  
第20回研究助成金贈呈者の決定

第20回理事会（1月11日）出席者 理事9名 監事2名  
1. 平成25年度における会議及び事業計画の策定  
2. 平成25年度、平成26年度の文化賞選考委員、技術賞選考委員、研究助成金選考委員の選定  
3. 第48回小島三郎記念技術賞・第32回福見秀雄賞贈呈式における特別講演者の選定

第21回理事会（2月22日）出席者 理事10名 監事2名  
1. 第32回福見秀雄賞贈呈者の決定  
2. 平成25年度、平成26年度の文化賞選考委員、技術賞選考委員、研究助成金選考委員の選任及び承認  
3. 第48回小島三郎記念技術賞の予備選考  
4. 平成25年度事業計画（案）・平成25年度予算（案）の承認

第22回理事会（3月15日）出席者 理事11名 監事2名  
1. 第48回小島三郎記念技術賞贈呈者の決定  
2. 賛助会員入会申込者の承認

#### 【評議員会】

第5回評議員会（5月18日）出席者 評議員10名 理事11名 監事2名  
平成23年度事業報告(案)・平成23年度決算報告(案)の承認

第6回評議員会（3月11日）書面表決 評議員数11名  
平成25年度事業計画（案）・平成25年度予算（案）の承認

### 【各選考委員会の開催】

第48回小島三郎記念文化賞選考委員会（9月7日）出席選考委員20名  
第48回小島三郎記念文化賞受賞候補者の選考・決定

第20回研究助成金選考委員会（9月14日）出席選考委員8名  
第20回研究助成金贈呈候補者の選考

第32回福見秀雄賞選考委員会（2月22日）出席選考委員12名  
第32回福見秀雄賞受賞候補者の決定

第48回小島三郎記念技術賞選考委員会（3月15日）出席選考委員32名  
第48回小島三郎記念技術賞受賞候補者の決定

各事業の詳細は次の通りである。

## I. 研究助成事業

本財団定款第4条第1項第1号に規定される研究助成事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する調査ならびに研究の領域でより優れた学術研究・業績テーマに対して助成するものである。

研究助成の対象は、医学関連の大学、教育機関、研究所、及び医療機関等において、当該事業の目的に従事している者から応募申請を募り、申請内容を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審議して研究助成の対象者を決定するものである。

当該事業は、平成5年度から開始しており、本年度の研究助成金選考委員会は、第20回目に当たり9月14日に開催し同日行なわれた理事会において受贈者と金額を決定した。申請数は185件で、そのうち16件（16名）に研究助成金を贈呈することとした。

なお、贈呈式は平成24年10月21日東京會館にて行なわれた。  
対象者の氏名、研究課題は次のとおりである。

### 【研究助成金の受贈者 第20回】

おほおかただすけ

#### 1. 大岡 唯祐

（所属機関）宮崎大学医学部医学科感染症学講座微生物学分野 助教 医学博士

（研究課題）「新興病原体 *Escherichia albertii* : ゲノム情報に基づく

診断疫学マーカーの確立とヒト及び動物における腸内常在性の解明」

（助成金額）80万円

おおかわりゆうのすけ

#### 2. 大川 龍之介

（所属機関）東京大学医学部附属病院検査部 主任臨床検査技師 理学博士

（研究課題）「臨床検査への応用を目指したリゾリン脂質関連物質の測定」

（助成金額）80万円

おおさわようすけ

#### 3. 大澤 陽介

（所属機関）岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻分子・構造学講座

薬理病態学分野 講師 医学博士

（研究課題）「スフィンゴ脂質を用いた肝転移性大腸癌の進展度予測と抗癌治療の開発」

（助成金額）70万円

おおたに なるひと

#### 4. 大谷 成人

（所属機関）兵庫医科大学公衆衛生学 助教 医学博士

（研究課題）「ムンプスウイルスに対する細胞性免疫の測定法の確立」

（助成金額）80万円

5. おかだ ただお  
**岡田 忠雄**  
 (所属機関) 北海道大学病院消化器外科 I 講師 医学博士  
 (研究課題) 「迅速遺伝子解析 T-RFLP 法を用いた菌血症・敗血症早期診断への応用」  
 (助成金額) 70 万円
6. かみぬま おさむ  
**神沼 修**  
 (所属機関) 公益財団法人東京都医学総合研究所花粉症プロジェクト 主任研究員 獣医学博士  
 (研究課題) 「スギ花粉症に対する舌下免疫療法の有効性に対する予測診断法の開発」  
 (助成金額) 70 万円
7. さとう たかし  
**佐藤 隆司**  
 (所属機関) 北里大学医療衛生学部医療検査学科血液学 助教 医学博士  
 (研究課題) 「免疫性血小板減少症患者におけるトロンボポエチンに対する  
 自己抗体の解析と新規 ELISA の確立」  
 (助成金額) 70 万円
8. さとう としゆき  
**佐藤 利行**  
 (所属機関) 聖マリアンナ医科大学大学院医学研究科疾患プロテオーム  
 ・分子治療学 助教 工学博士  
 (研究課題) 「関節リウマチ診断マーカーとしての糖鎖欠損蛋白質の測定」  
 (助成金額) 70 万円
9. しば あや  
**柴 綾**  
 (所属機関) 筑波大学大学院人間総合科学研究科生命システム医学専攻 博士課程 4 年次学生  
 (研究課題) 「Stratifin 発現解析を利用した早期浸潤肺腺癌の鑑別診断」  
 (助成金額) 80 万円
10. たいら ちあき  
**平 千明**  
 (所属機関) 信州大学医学部附属病院臨床検査部 臨床検査技師  
 (研究課題) 「特発性肺線維症における肺線維化と Neu1 の関連性と、新たなバイオマ  
 ーカーとしての有用性の検討」  
 (助成金額) 80 万円
11. ながお みき  
**長尾 美紀**  
 (所属機関) 京都大学医学部附属病院検査部感染制御部 講師 医学博士  
 (研究課題) 「京滋地区におけるメチシリン耐性黄色ブドウ球菌の  
 薬剤感受性の動向ならびに耐性機構の解明」  
 (助成金額) 80 万円
12. ひらつか まさひろ  
**平塚 真弘**  
 (所属機関) 東北大学大学院薬学研究科生活習慣病治療薬学分野 准教授 薬学博士  
 (研究課題) 「Denaturing HPLC を用いた薬剤性難聴の原因となる  
 ミトコンドリア DNA 遺伝子多型検出法の開発」  
 (助成金額) 70 万円
13. まつした ひろみち  
**松下 弘道**  
 (所属機関) 東海大学医学部基盤診療学系 (臨床検査学) 准教授 医学博士  
 (研究課題) 「AML における予後不良因子 *FLT3-ITD* の関連分子の同定と  
 バイオマーカーとしての意義」  
 (助成金額) 80 万円

14. もりなが よしとも  
**森永 芳智**  
 (所属機関) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科展開医療科学講座  
 病態解析・診断学分野(臨床検査医学)助教 医学博士  
 (研究課題) 「わが国での *Aeromonas* 感染症の実態調査と同定検査の  
 正確性が与えうる臨床的意義の検討」  
 (助成金額) 70 万円
15. やすだ ひろゆき  
**安田 浩之**  
 (所属機関) 慶應義塾大学医学部呼吸器内科学教室 助教 医学博士  
 (研究課題) 「新奇あるいは稀な EGFR(Epidermal Growth Factor Receptor)  
 遺伝子変異を有する肺癌の EGFR tyrosine kinase 阻害剤への  
 薬剤感受性予測検査とその臨床応用」  
 (助成金額) 80 万円
16. わたなべとしゆき  
**渡部 俊幸**  
 (所属機関) 岡山大学病院医療技術部(検査部門) 副臨床検査技師長  
 (研究課題) 「造血器腫瘍に関する迅速分子診断、定量、変異解析システムの確立」  
 (助成金額) 70 万円

計 16 名 研究助成金総額 1,200 万円

## II. 顕彰事業

本財団の定款第4条第1項第2号及び第3号に規定されている顕彰事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する優れた研究成果に対する顕彰である「小島三郎記念文化賞」と臨床検査技師及び衛生検査技師等において優れた検査方法、術式の開発に成果を収めた者と当該分野における人材の育成に優れた成果を収めた者に対する顕彰である「小島三郎記念技術賞」と「福見秀雄賞」があり、各賞とも毎年1回贈呈している。

### ①. 小島三郎記念文化賞 第48回の贈呈

小島三郎記念文化賞は、病原微生物学、感染症学、公衆衛生学その他これらに関連した領域において、学問的に顕著な業績で、しかも我が国の文化に貢献したと思われる研究に対して、贈呈するものである。

同賞の候補対象者については、大学の衛生学、公衆衛生学、微生物学、寄生虫学、感染症学、病理学、免疫血清学の教授、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、小島三郎記念文化賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、発表論文等を選考委員会で各分野の審査委員が各候補者の業績コメントを述べ、慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和40年から開始しており、今年度の小島三郎記念文化賞選考委員会は、第48回に当たり9月7日に開催し同日行なわれた理事会において受賞者を決定した。

平成24年度における第48回小島三郎記念文化賞の候補対象者3名のうちから1名を決定したもので、この贈呈者の氏名、所属及び業績は次のとおりである。

なお、同賞の贈呈式は平成24年10月21日、東京會館にて行なわれた。

(氏名)	(所属機関)
あらかわ よしちか <b>荒川 宜親</b>	名古屋大学大学院医学系研究科 分子病原細菌学／耐性菌制御学分野 教授 医学博士
業績の題目	「病原細菌が獲得した新規薬剤耐性機構 (16S リボゾーム RNA メチラーゼ)に関する体系的研究」

## ②. 小島三郎記念技術賞 第47回の贈呈

小島三郎記念技術賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域において、優れた検査方法、術式の考案改良を行い、また、検査技術の普及発展に功績のあった実務者（技師）に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検査所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、ならびに論文等を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

平成24年度における第47回小島三郎記念技術賞の候補対象者17名のうちから贈呈者5名を決定したもので、この贈呈者の氏名、所属及び業績は次の通りである。

なお、同賞の贈呈式は平成24年5月18日、東京會館にて行われた。

(氏名)	(所属機関)
いけだ さとし <b>池田 聡</b> 業績の題目	総合病院土浦協同病院臨床検査部（病理部） 審査役検査主任 医学博士 「各種がん遺伝子変異および蛋白の異常発現に関する研究と日常検査への応用」
いせ けいこ <b>伊瀬 恵子</b> 業績の題目	千葉大学医学部附属病院検査部 主任臨床検査技師 「尿蛋白定量法の標準化と施設間差の是正および 尿沈渣円柱検出の新たな臨床的意義の確立」
おかざきともはる <b>岡崎 智治</b> 業績の題目	医療法人三州会大勝病院検査部 部長 「凝固線溶分子マーカーの臨床的意義の解明と 血栓止血検査分野における後進の指導育成」
さとう ひろひさ <b>佐藤 裕久</b> 業績の題目	青森県立中央病院臨床検査部 主幹 「臨床検査の異常値に関与した免疫グロブリンと 血清成分の性状およびその成因の解明」
ながの のりゆき <b>長野 則之</b> 業績の題目	船橋市立医療センター臨床検査科 主任 医学博士 「B群レンサ球菌の病原性解析とペニシリン低感受性の機序及び疫学に関する研究」

## ③. 福見秀雄賞 第31回の贈呈

福見秀雄賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、かつ後進の指導育成に貢献あった者に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検査所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者、福見秀雄賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、職歴、ならびに論文等の概略を確認し選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

平成24年度における第31回福見秀雄賞の候補対象者9名のうちから贈呈者5名を決定したもので、この贈呈者の氏名、所属は次のとおりである。なお、同賞の贈呈式は平成24年5月18日、小島三郎記念技術賞の贈呈と併せて東京會館にて行われた。

(氏名)	(所属機関)
いわしたきよあき <b>岩下 淨明</b>	国立病院機構埼玉病院臨床検査科 招聘臨床検査技師 前 臨床検査技師長
たかむらとしじ <b>高村 利治</b>	石川県立中央病院医療技術部検査室 臨床検査技師 前 金沢大学附属病院検査部 技師長
はたかわきよみ <b>畑川 清美</b>	前 仙台市立病院医療技術部臨床検査科 科長
はらしまのりこ <b>原島 典子</b>	埼玉医科大学総合医療センター中央検査部 技師長
わしや きよただ <b>鷲谷 清忠</b>	弘前大学大学院保健学研究科（病態解析科学）助教 保健学博士

#### ④. 小島三郎記念技術賞 第48回の選考および決定

小島三郎記念技術賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域において、優れた検査方法、術式の考案改良を行い、また、検査技術の普及発展に功績のあった実務者（技師）に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、ならびに論文等を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和41年から開始しており、平成25年度における第48回小島三郎記念技術賞の推薦の受付は、平成24年12月より平成25年2月8日まで行い、その後同選考委員会を3月15日に開催し、同日行なわれた理事会において候補対象者15名のうちから贈呈者5名を決定した。

なお、同賞の贈呈式は平成25年5月17日、東京會館にて開催の予定である。

(氏名)	(所属機関)
いけもと としゆき <b>池本 敏行</b> 業績の題目	大阪医科大学医学部附属病院中央検査部 技師長 医学博士 「フローサイトメトリー法による細胞表面抗原解析に関する臨床研究」
おおつか よしひと <b>大塚 喜人</b> 業績の題目	医療法人鉄蕉会亀田総合病院臨床検査部 部長 医学博士 「Coryneform bacteria の日和見病原菌としての 臨床的意義の解明と検査法の確立」
おさだ まこと <b>長田 誠</b> 業績の題目	山梨大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師 医学博士 「日常検査における研究テーマの発掘と、 血小板機能に関連する臨床、基礎研究への貢献」
にたんだ たかお <b>二反田隆夫</b> 業績の題目	鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 臨床技術部 病理部・病理診断科 副臨床検査技師長 医学博士 「ウイルス、特に HIV に対する薬剤感受性試験法の確立と 新規抗エイズ薬の同定」
やぎ せいじ <b>八木 靖二</b> 業績の題目	がん研有明病院臨床検査センター 主任 「尿沈渣成分の形態解析による臨床的意義の確立とその技術指導と啓発活動」

#### ⑤. 福見秀雄賞 第32回の選考および決定

福見秀雄賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、かつ後進の指導育成に貢献あった者に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者、福見秀雄賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、職歴、ならびに論文等の概略を確認し選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和55年から開始しており、平成25年度における第32回福見秀雄賞の推薦の受付は、平成24年12月より平成25年2月8日まで行い、その後同選考委員会を2月22日に開催し同日行なわれた理事会において候補対象者15名のうちから贈呈者4名を決定した。なお、同賞の贈呈式は平成25年5月17日、小島三郎記念技術賞の贈呈と併せて行なう予定である。

(氏名)	(所属機関)
おざき しげあき <b>小崎 繁昭</b>	一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 元 会長
たにぐち かおる <b>谷口 薫</b>	学校法人山陽女学園山陽女子短期大学臨床検査学科 准教授

みやぎ けいしょう

宮城 景正 社会医療法人仁愛会浦添総合病院 元 副院長  
現 株式会社 オーシャン・ヘルス・コーポレーション 代表取締役社長

やまもと よしかず

山本 慶和 天理医療大学医療学部臨床検査学科 特任講師

### Ⅲ. 学術講演会

平成24年度は、5月18日に東京會館にて「第47回小島三郎記念技術賞ならびに第31回福見秀雄賞」贈呈式の特別講演として、京都大学大学院医学研究科微生物感染症学教授の光山 正雄先生に「細胞内寄生菌の感染戦略と宿主応答研究における最近の進歩」と題してご講演いただいた。

### Ⅳ. 財団創立20周年記念式典

平成24年度は、本財団創立20周年にあたり、また小島三郎先生がご逝去されて50年になるため10月21日に東京會館にて「小島三郎先生没後50年・財団創立20周年記念式典」・「記念祝賀会」を、平成24年度「第48回小島三郎記念文化賞」・「第20回研究助成金」贈呈式と併せて開催した。

来賓挨拶は、国立感染症研究所長の渡邊治雄先生、特別講演は「エジプト文明からみた地球環境」と題して、早稲田大学名誉教授の吉村作治先生にお願いした。

### Ⅴ. 公益財団法人登記後の対応

- ①事業報告書等に係る提出書（1. 財産目録、2. 役員等名簿、3. 理事、監事及び評議員に対する報酬等の支給の基準を記載した書類、4. 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第129条第1項(同法第199条において準用する場合を含む。)に規定する計算書類等、5. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第28条第1項第2号に掲げる書類、6. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第28条第2号及び第3号に掲げる書類、7. 滞納処分に係る国税及び地方税の納税証明書）を平成24年6月29日に内閣府へ提出した。
- ②事業計画書等に係る提出書（1. 事業計画書、2. 収支予算書、3. 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類、4. 1から3までに掲げる書類について理事会、評議員会の承認を受けたことを証する書類）を平成25年3月29日に内閣府へ提出した。

以上



平成 25 年 6 月 13 日

公益財団法人 黒住医学研究振興財団

## 平成 24 年度事業報告 附属明細書

平成 24 年事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告書の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。